

業 務 仕 様 書

- 1 業務名称 日野川工業用水道 管理計装設備点検委託
- 2 業務場所 米子市八幡ほか
- 3 業務期間 令和8年3月28日限り
- 4 委託目的 本業務は日野川工業用水道の安定かつ良好な状態を維持するため、
運転監視に関する機器の点検及び調整を実施するものである。
- 5 業務内容 本業務の設備点検は以下の通りとする。
管理計装設備 対象機器を〈別表1〉に、点検整備内容を〈別表2〉に示す。
- 6 提出書類
 - (1) 業務責任者選任通知書 … 2部
 - (2) 業務工程表 … 2部
 - (3) 業務計画書 … 2部
 - (4) 点検報告書 … 2部
(作業年月日、機器名、作業者名、点検総括、点検結果及び処置、取替部品、
業務記録写真、その他必要な項目)
- 7 一般事項
 - (1) 安全管理
受注者は安全衛生に関する責任者を定め、労働安全衛生に関する法令を遵守するとともに、必要な表示・保安設備を完備し、履行期間中における危険・災害等の発生防止に努めるものとする。
また、万一事故が発生した場合は速やかに発注者に報告するとともに、受注者の責任において処理するものとする。
 - (2) 共通仕様
本仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修建築保全業務共通仕様書(令和5年版)の一般事項に準拠すること。
 - (3) 作業の中断
業務を一時中断し業務場所を離れる場合は、各機器を正常な稼働状態に復旧して離れるものとする。

(4) 機器の停止

業務の履行に当たり、対象機器以外の機器を停止する必要がある場合には、あらかじめ施設管理担当者の了解を得るものとし、施設管理担当者立会のもと当該機器を停止するものとする。

(5) 補修

業務の履行中に誤って施設に損傷を与えた場合は、受注者の負担において速やかに補修するものとする。

(6) 廃棄物の処理

本業務で発生した撤去品は、関係法令に基づき、受注者の責任において処理すること。

(7) 時間的制約

需要家等の状況により、業務の履行に時間的制約を設ける場合もあるため、その際には施設管理担当者の指示に従うものとする。

(8) 異常の発見、報告

業務の履行中に発見した故障箇所及び要修理箇所は、故障の程度、修理に要する部品費用及び期間等を調査のうえ施設管理担当者に報告するものとする。

(9) 調査等

発注者は、必要があると認めるときは、受注者に対して委託業務の処理状況について調査し、又は報告を求めることが出来る。この場合において、受注者は、これに従わなければならない。

(10) 完了報告及び検査

受注者は、業務を完了したときは業務完了報告書を発注者に提出し、発注者の検査を受けるものとする。

(11) 疑義

本仕様書の内容その他に疑義が生じた場合は必要に応じて、施設管理担当者とは協議して定める。

(12) その他

業務の履行に当たっては、日時及び方法を施設管理担当者と十分協議し、施設の運営に支障が生じないように努めるものとする。

対 象 機 器 一 覧 表

計装機器 （八幡浄水場設備）

機器名称		台数	形式		設置場所	<盤 名>
N0.1配水池水位	投込式水位計	1	東芝	388130LADA2	浄水場配水池	-
着水井流量	投込圧力式流量計	1	川鉄	SL-130B	浄水場着水井	-

計装機器 （石州府送水設備）

機器名称		台数	形式		設置場所	<盤 名>
石州府配水池水位	差圧発信器	1	アズビル	JTC940A	石州府配水池ピット室	-

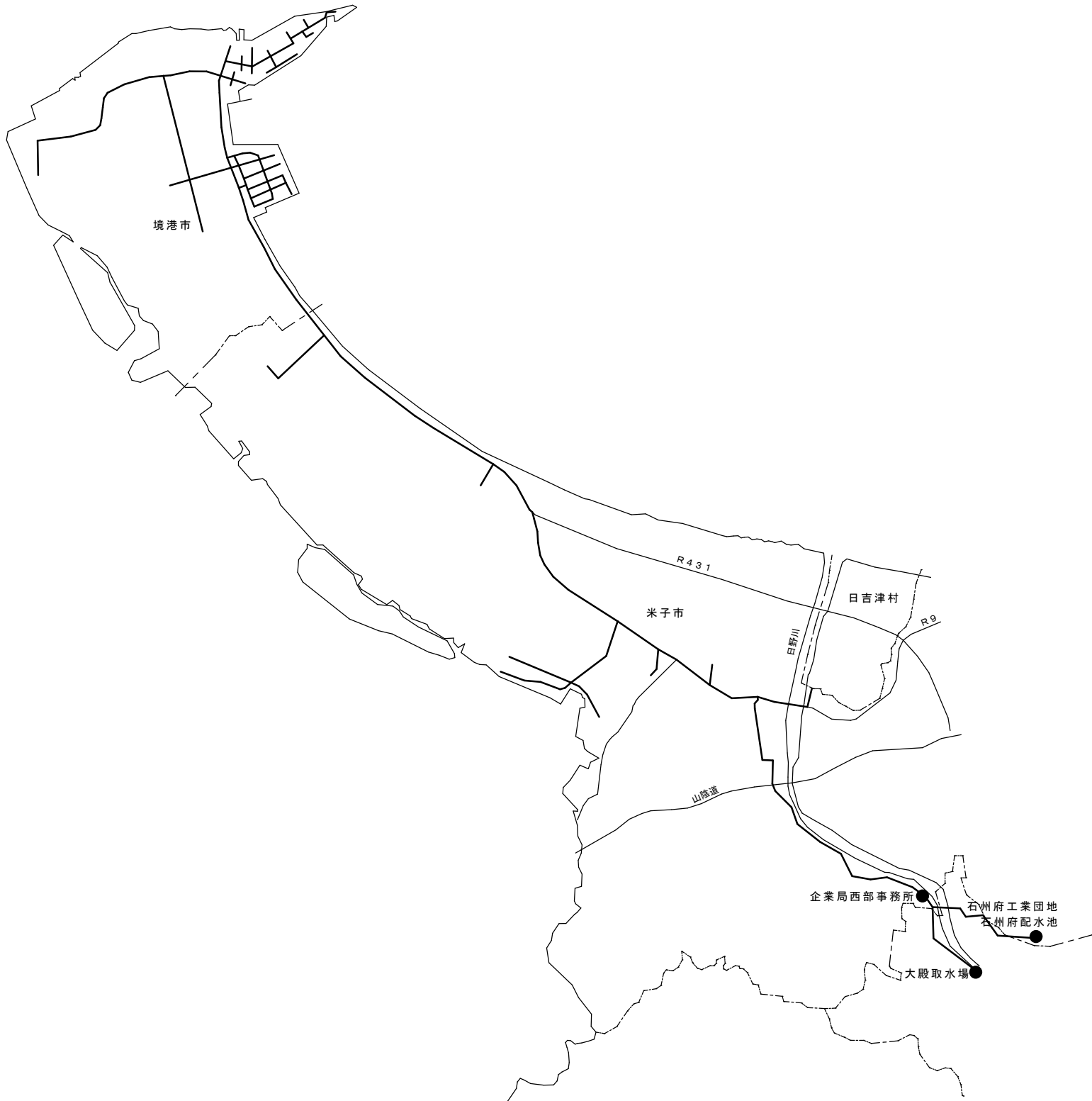
計装機器 （大殿取水場設備）

機器名称		台数	形式		設置場所	<盤 名>
除塵機ピット水位	投込式水位計	1	東芝	AP3193JCQAG6AP	大殿取水場沈砂池内	-
N0.1ポンプ井水位	投込式水位計	1	東芝	AP3193JCQAG6AP	大殿取水場沈砂池内	-
N0.2ポンプ井水位	投込式水位計	1	東芝	AP3193JCQAG6AP	大殿取水場沈砂池内	-
N0.2沈砂池出口水位	投込式水位計	1	東芝	AP3193JCQAG6AP	大殿取水場沈砂池内	-

点 検 整 備 項 目 表

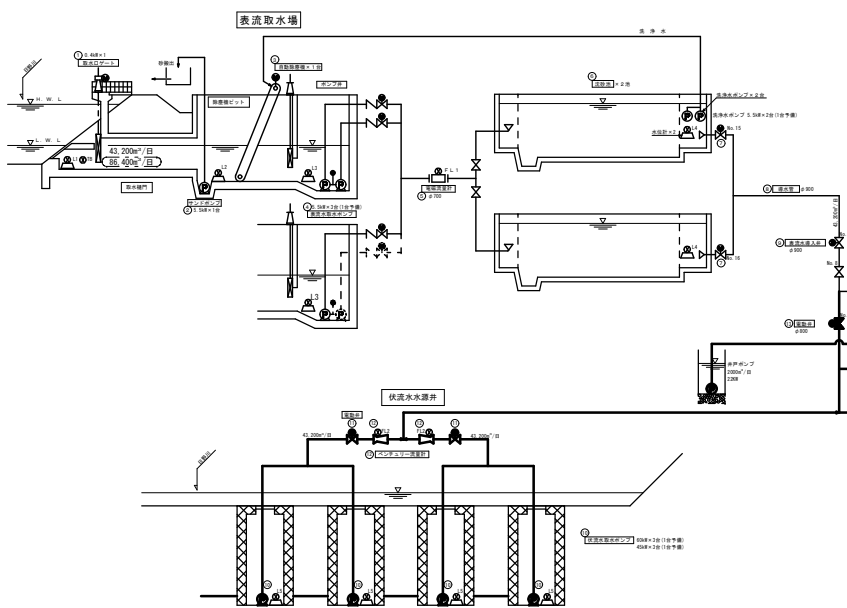
機器名称	点検内容
投込式水位計	- 各部の清掃及び目視点検 - 受圧部のフィルター清掃 - 検出器の絶縁測定 - 模擬圧力入力による（ZERO・SPAN）調整 - 模擬圧力入力による入出力特性試験 - 実水位との照合試験 - 端子台のネジ増し締め確認
投込圧力式流量計	- 各部の清掃及び目視点検 - 端子台のネジ増し締め確認 - 実水位における入出力特性試験
差圧発信器	- 各部の清掃及び目視点検 - 各バルブの開閉動作、配管詰まり確認 - 模擬圧力入力による（ZERO・SPAN）調整 - 模擬圧力入力による入出力特性試験 - 実水位との照合試験 - 端子台のネジ増し締め確認

位置図



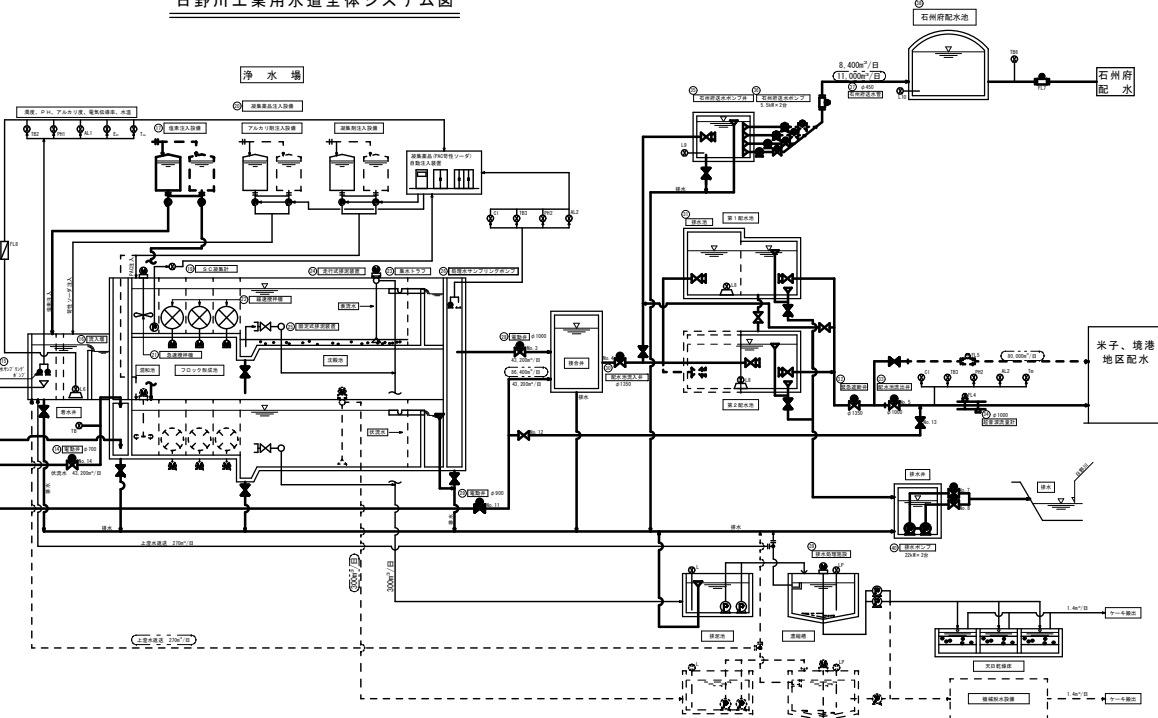
取水～浄水～配水の基本システム

- ① 伏流水取水—無処理系の混和池へ流入し次重塩素注入→フロック形成池（無機械）→沈殿池→流出渠→接合井→配水池→配水
需要水量多の、配水池水位低下した場合は、③以降、伏流水と水質が満足する場合は、配水池水位上限にて伏流水の取水停止。
② 大排水ポンプ運転→沈砂池（低水位で発生して中・重度汚濁、警報）→導水管より配水池へ流入（水質、水の扱いに注意）→次重塩素注入及び水質の適否により、高濃度系塩素剤は停止し、清水池（高濃度系）へ直接混合投与。フロック形成池（凝集槽）よりフロック形成池→沈殿池（緩速槽）よりフロック形成池→沈殿池（高濃度系）へ直接混合投与し、清水池（高濃度系）の最澄注込水をコントロール及び警報。
③ 導水管より配水池へ取水（需要量＜貯留容量）より配水池水位上昇で取水ポンプ停止。
④ 石州管内…配水池→送水ポンプ→送水幹線→送水管→石州府配水池→石州府系配水（石州府配水池水位上限で送水ポンプ停止、水位低下により、漢水ポンプ運転）さらに低下で逆流弁閉鎖。



- [illegible]

日野川工業用水道全体システム図



- | | | | | |
|---|--|---|--|---|
| <p>① 基本仕様</p> <p>① 台 (43、200mm/日)</p> <p>① 出入口にPACを必要とせず標準とする</p> <p>① 必要薬品注入設備と計測器</p> | <p>② 設備仕様</p> <p>② 設備の構成、P.H.、アルカリ度、精糖量を測定し、薬液注入量より必要薬品注入量のフィードバック制御を行う。</p> | <p>③ 配水</p> <p>③ 配水能力→ 120、000m³/日</p> <p>③ 第1配水池→ 170mm(内径)170m²/日</p> <p>③ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>③ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>③ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> <p>③ 運転(流量)±2台</p> <p>③ 配水池に逆戻りしない。異常有る場合は、</p> | <p>④ 配水設備仕様</p> <p>④ 配水能力→ 11、000m³/日</p> <p>④ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>④ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>④ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> | <p>⑤ 配水設備仕様</p> <p>⑤ 配水能力→ 41、200m³/日(精糖量水=300m³/日)</p> <p>⑤ 設備→ 第2池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑤ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑤ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑤ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑤ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> |
| <p>② 設備仕様</p> <p>② 台 (43、200mm/日)</p> <p>② 出入口にPACを必要とせず標準とする</p> <p>② 必要薬品注入設備と計測器</p> | <p>③ 設備仕様</p> <p>③ 設備の構成、P.H.、アルカリ度、精糖量を測定し、薬液注入量より必要薬品注入量のフィードバック制御を行う。</p> | <p>④ 配水</p> <p>④ 配水能力→ 120、000m³/日</p> <p>④ 第1配水池→ 170mm(内径)170m²/日</p> <p>④ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>④ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>④ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> <p>④ 運転(流量)±2台</p> <p>④ 配水池に逆戻りしない。異常有る場合は、</p> | <p>⑤ 配水設備仕様</p> <p>⑤ 配水能力→ 11、000m³/日</p> <p>⑤ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑤ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑤ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> | <p>⑥ 配水設備仕様</p> <p>⑥ 配水能力→ 41、200m³/日(精糖量水=300m³/日)</p> <p>⑥ 設備→ 第2池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑥ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑥ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑥ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑥ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> |
| <p>③ 設備仕様</p> <p>③ 台 (43、200mm/日)</p> <p>③ 出入口にPACを必要とせず標準とする</p> <p>③ 必要薬品注入設備と計測器</p> | <p>④ 設備仕様</p> <p>④ 設備の構成、P.H.、アルカリ度、精糖量を測定し、薬液注入量より必要薬品注入量のフィードバック制御を行う。</p> | <p>⑤ 配水</p> <p>⑤ 配水能力→ 120、000m³/日</p> <p>⑤ 第1配水池→ 170mm(内径)170m²/日</p> <p>⑤ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑤ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑤ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> <p>⑤ 運転(流量)±2台</p> <p>⑤ 配水池に逆戻りしない。異常有る場合は、</p> | <p>⑥ 配水設備仕様</p> <p>⑥ 配水能力→ 11、000m³/日</p> <p>⑥ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑥ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑥ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> | <p>⑦ 配水設備仕様</p> <p>⑦ 配水能力→ 41、200m³/日(精糖量水=300m³/日)</p> <p>⑦ 設備→ 第2池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑦ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑦ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑦ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑦ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> |
| <p>④ 設備仕様</p> <p>④ 台 (43、200mm/日)</p> <p>④ 出入口にPACを必要とせず標準とする</p> <p>④ 必要薬品注入設備と計測器</p> | <p>⑤ 設備仕様</p> <p>⑤ 設備の構成、P.H.、アルカリ度、精糖量を測定し、薬液注入量より必要薬品注入量のフィードバック制御を行う。</p> | <p>⑥ 配水</p> <p>⑥ 配水能力→ 120、000m³/日</p> <p>⑥ 第1配水池→ 170mm(内径)170m²/日</p> <p>⑥ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑥ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑥ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> <p>⑥ 運転(流量)±2台</p> <p>⑥ 配水池に逆戻りしない。異常有る場合は、</p> | <p>⑦ 配水設備仕様</p> <p>⑦ 配水能力→ 11、000m³/日</p> <p>⑦ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑦ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑦ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> | <p>⑧ 配水設備仕様</p> <p>⑧ 配水能力→ 41、200m³/日(精糖量水=300m³/日)</p> <p>⑧ 設備→ 第2池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑧ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑧ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑧ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑧ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> |
| <p>⑤ 設備仕様</p> <p>⑤ 台 (43、200mm/日)</p> <p>⑤ 出入口にPACを必要とせず標準とする</p> <p>⑤ 必要薬品注入設備と計測器</p> | <p>⑥ 設備仕様</p> <p>⑥ 設備の構成、P.H.、アルカリ度、精糖量を測定し、薬液注入量より必要薬品注入量のフィードバック制御を行う。</p> | <p>⑦ 配水</p> <p>⑦ 配水能力→ 120、000m³/日</p> <p>⑦ 第1配水池→ 170mm(内径)170m²/日</p> <p>⑦ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑦ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑦ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> <p>⑦ 運転(流量)±2台</p> <p>⑦ 配水池に逆戻りしない。異常有る場合は、</p> | <p>⑧ 配水設備仕様</p> <p>⑧ 配水能力→ 11、000m³/日</p> <p>⑧ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑧ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑧ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> | <p>⑨ 配水設備仕様</p> <p>⑨ 配水能力→ 41、200m³/日(精糖量水=300m³/日)</p> <p>⑨ 設備→ 第2池→ 150mm(内径)150m²/日</p> <p>⑨ 第1配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑨ 第2配水池→ 150mm(内径)150m²/日(1台専用)</p> <p>⑨ 計設容量→ 水供給口×2台</p> <p>⑨ 本水(計設)より取水ポンプの運転、停止、回転数制御(流量)を行う。</p> |
| <p>⑥ 設備仕様</p> <p>⑥ 台 (</p> | | | | |

[illegible]

凡 佛

